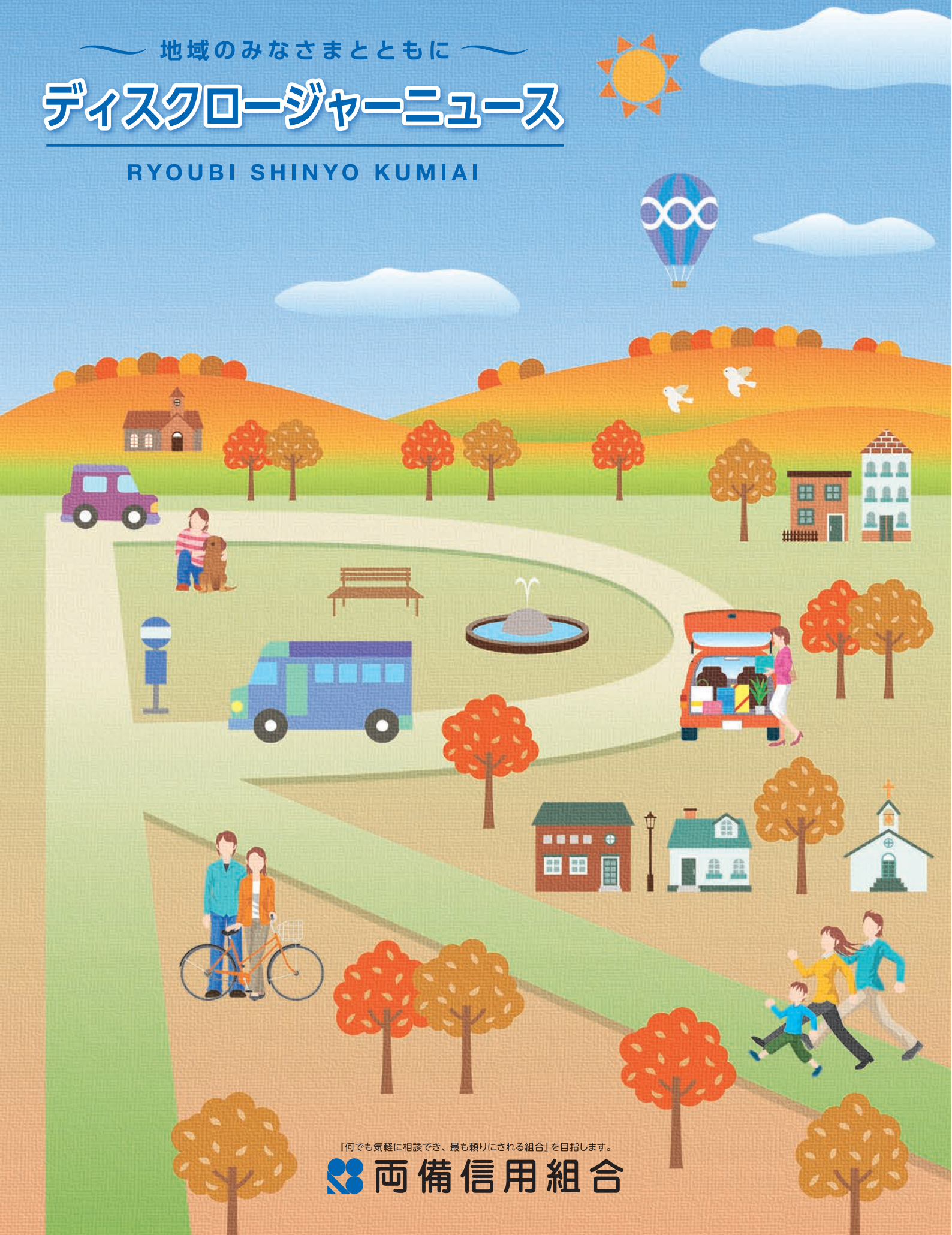
2026.09 REPORT

地域のみなさまとともに

ディスクロージャーニュース

RYOUBI SHINYO KUMIAI



『何でも気軽に相談でき、最も頼りにされる組合』を目指します。

両備信用組合

ごあいさつ



平素より、皆さまには両備信用組合をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
当組合に対するご理解を一層深めていただくため、「ディスクロージャーニュース　2026. 9 地域のみなさまとともに」を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

また、マネーローンダリング及び近年増加する特殊詐欺等の金融犯罪被害を防ぐ対策として引き続き本人確認作業等にご協力いただき感謝申し上げます。当組合は、引き続きお客さまの大切なご預金をお守りするため特殊詐欺等の金融犯罪被害防止に努めてまいります。

この度、福山エリアの中核店舗である神辺支店は、開設以来42年ぶりに「新風」をコンセプトとして新築建替えをいたしました。新しい店舗は、「コワーキングスペース」を併設し、様々なお客さまが情報交換などを行う場所として提供し、お客さまにより快適にご利用いただける環境を整え、地域の皆さまとのつながりをより一層深める拠点としてこれからも地域の皆さまに信頼され、親しまれる店舗を目指してまいります。

さて、私たちを取り巻く環境は、人口減少、自然災害発生、深刻化する地政学リスク、AIをはじめとするテクノロジーの進歩など、日々、大きく変化し続けています。

その変化の中で、当組合は、自ら原点を見つめ直し、存在意義と価値は地元と共にあり、地元と共に暮らすお客さまや企業さまのためにあることを再認識し、地域に信頼・必要とされる「何でも気軽に相談でき、最も頼りにされる組合」となるために、健全経営と人材のレベルアップやシステムの高度化を行い、地域社会の発展に貢献してまいります。
今後とも変わらぬご愛顧、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和８年１１月

理事長　原田雅文

経営理念

1. 組合は、豊かな暮らしづくりに奉仕し、地元住民と共存共栄する。
1. 役職員は、郷土発展のために働き、その使命に自信と誇りを持つ。
1. 経営は、健全経営で組合員の付託にこたえ、職員に働き甲斐を与える。

目　　次

ごあいさつ ……1
業績ハイライト
　貸出金の推移・預金の推移 ……1
　当期純利益の推移・不良債権比率の推移・自己資本比率の推移 ……2
　有価証券含み損益・金融再生法開示債権の状況 ……3
　主要な経営指標の推移 ……4
トピックス ……5
営業地区・店舗一覧・ATMのご案内 ……6

両備信用組合の概要

設　　立：昭和27年4月
店　　舗　数：14店舗
出　　資　金：1,597百万円
常勤役職員数：132名
組 合 員 数：23,391名

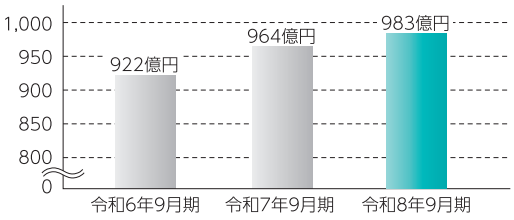
令和8年9月30日現在

業績ハイライト

貸出金の推移

貸出金残高は、前年同月と比べ1,933百万円の増加となりました。

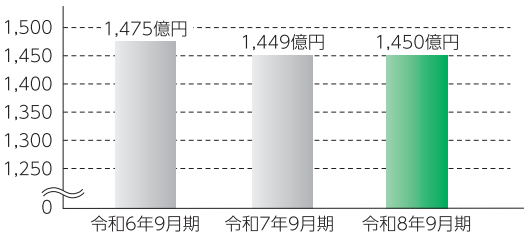
貸出金は、事業者支援、生活支援を主体として地元企業向け事業資金の推進及び、個人向け融資に積極的な営業を行い貸出金残高は、前年同月比1,933百万円増加し、983億円となりました。



預金の推移

預金は、前年同月と比べ94百万円増加しました。

預金は、リョーシンサンフレッチェ広島応援定期預金キャンペーン、年金受取等の推進をしました。個人預金及び公金預金等の増加もあり前年同月比94百万円増加し残高は1,450億円となりました。

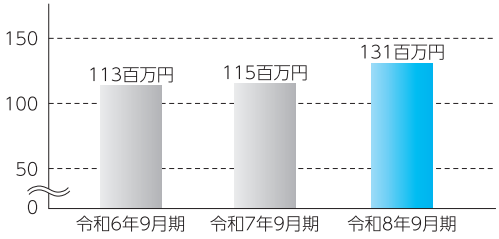


業績ハイライト

当期純利益の推移

事業計画の利益を確保しております。

市場金利が上昇する中、資金運用収益は前年同月と比べ160百万円増加し、一方資金調達費用も前年同月と比べ99百万円増加しましたが、人件費や物件費等の費用の増加もあり、当期純利益は、前年中間決算より15百万円増加となり、131百万円となりました。

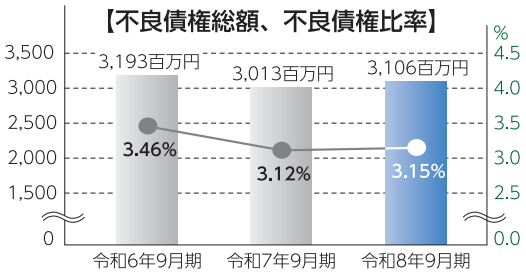


不良債権比率の推移

不良債権比率は3.15%と資産の健全性を確保しております。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、前年同月比より93百万円増加し、3,106百万円となりましたが、不良債権比率は3.15%で引き続き低位で推移しています。

【不良債権総額、不良債権比率】

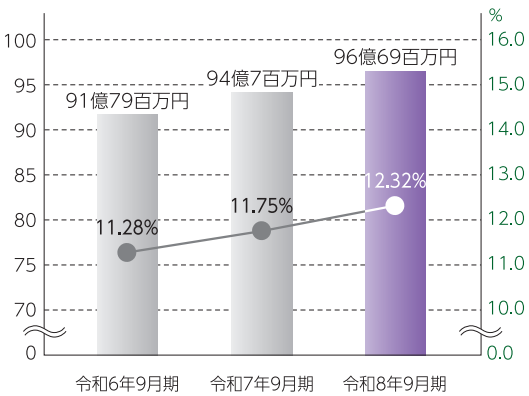


自己資本比率の推移

自己資本比率は12.32%となり、リスクに対し高い自己資本額を保持しております。

自己資本額は、利益剰余金等の組合員勘定が順調に推移し、前年比262百万円増加の9,669百万円となりました。一方、リスクアセットの合計額は、貸出金の残高は順調に増加しましたが、有価証券残高等が減少したことにより1,541百万円減少し、78,471百万円となりました。
自己資本比率は、前年比0.57ポイント上昇し12.32%となりました。
なお、金融機関の健全性の指標である自己資本比率は、最低所要自己資本比率4%基準を大きく上回り、金融機関としての経営の健全性は十分に確保しております。

【自己資本額、自己資本比率】



自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項　　目	令和7年9月期	経過措置による不算入額	令和8年9月期	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	9,288		9,474	
うち、出資金及び資本剰余金の額	1,580		1,597	
うち、利益剰余金の額	7,708		7,877	
うち、外部流出予定額（△）	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	200		291	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	200		291	
コア資本に係る基礎項目の額　（イ）	9,489		9,766	
コア資本に係る基礎項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	9	—	20	—
うち、のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	9	—	20	—
コア資本に係る調整項目の額　（ロ）	82		76	
自己資本				
自己資本の額　（イ）－（ロ）　（ハ）	9,407		9,669	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	77,189		75,539	
資産（オン・バランス項目）	76,950		75,402	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額				
うち、無形固定資産（のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）				
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー				
オフ・バランス等取引項目	238		136	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	0		0	
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	2,823		2,932	
リスク・アセット額の合計額　（ニ）	80,012		78,471	
自己資本比率				
自己資本比率　（ハ）÷（ニ）	11.75%		12.32%	

（注）自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第六条第一項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第22号）」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準により自己資本比率を算出しております。

業績ハイライト

有価証券含み損益

（単位：百万円）

区分		令和7年9月期			令和8年9月期		
		取得原価（償却原価を含む）	時価相当額	評価損益	取得原価（償却原価を含む）	時価相当額	評価損益
株式	その他有価証券	103	103	0	103	103	0
債券	満期保有目的	250	234	▲15	626	533	▲93
	その他有価証券	40,556	39,821	▲735	34,246	33,146	▲1,100
その他	その他有価証券	0	0	0	3	3	0
合計	満期保有目的	**250**	**234**	**▲15**	**626**	**533**	**▲93**
	その他有価証券	**40,659**	**39,924**	**▲735**	**34,352**	**33,252**	**▲1,100**

※有価証券は、流動性・健全性の高いものを中心に適正な運用に努めております。

協金法開示債権（リスク管理債権）及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

（単位：百万円）

区分	年度	残高 A	担保・保証額 B	貸倒引当金 C	保全率 (B+C)/A	引当率 C/(A−B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和8年9月期	848	307	541	100.00%	100.00%
	令和7年9月期	961	357	604	100.00%	100.00%
危険債権	令和8年9月期	1,702	841	411	73.62%	47.83%
	令和7年9月期	1,804	869	457	73.59%	49.01%
要管理債権	令和8年9月期	555	215	92	55.41%	27.22%
	令和7年9月期	247	84	39	49.95%	24.26%
三月以上延滞債権	令和8年9月期	20	7	3	54.09%	26.65%
	令和7年9月期	15	12	2	98.07%	89.29%
貸出条件緩和債権	令和8年9月期	535	207	89	55.46%	27.24%
	令和7年9月期	232	71	37	46.81%	23.16%
小計	令和8年9月期	3,106	1,364	1,045	77.57%	60.01%
	令和7年9月期	3,013	1,310	1,102	80.07%	64.73%
正常債権	令和8年9月期	95,300				
	令和7年9月期	93,453				
合計	令和8年9月期	98,406				
	令和7年9月期	96,467				

（注）1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権（1に掲げるものを除く。）です。

3.「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。

4.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金（1及び2に掲げるものを除く。）です。

5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金（1、2及び4に掲げるものを除く。）です。

6.「正常債権」とは、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権（1、2及び3に掲げるものを除く。）です。

7.「担保・保証額」は自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

8.「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

9.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。）です。

10.金額は決算後（償却後）の計数です。

業績ハイライト

主要な経営指標の推移

（単位：百万円）

区　　分	令和7年9月期	令和8年9月期
経　常　収　益	1,049	1,217
業　務　純　益	227	224
コ ア 業 務 純 益	247	258
経　常　利　益	159	193
当 期 (中 間) 純 利 益	115	131
預 金 積 金 残 高	144,988	145,082
貸 出 金 残 高	96,424	98,357
有 価 証 券 残 高	40,176	33,880
総　資　産　額	154,313	154,474
純　資　産　額	8,756	8,686
自 己 資 本 比 率	11.75%	12.32%
出　資　金	1,580	1,597
組　合　員　数	23,144名	23,391名
常 勤 役 職 員 数	130名	132名

【貸借対照表】

（単位：百万円）

科　目	資 産 の 部		科　目	負債及び純資産の部	
	令和7年9月期	令和8年9月期		令和7年9月期	令和8年9月期
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
現　金	2,189	2,347	預 金 積 金	144,988	145,082
預　け　金	14,503	18,551	借　用　金	0	0
有 価 証 券	40,176	33,880	そ の 他 負 債	410	520
貸　出　金	96,424	98,357	賞 与 引 当 金	64	67
そ の 他 資 産	991	1,039	退職給付引当金	0	0
有 形 固 定 資 産	803	931	役員退職慰労引当金	22	32
無 形 固 定 資 産	12	28	そ の 他 の 引 当 金	70	84
前 払 年 金 費 用	101	105	債　務　保　証	0	0
繰 延 税 金 資 産	373	475	**負 債 の 部 合 計**	**145,556**	**145,787**
債 務 保 証 見 返	0	0	(純 資 産 の 部)		
貸 倒 引 当 金	▲ 1,263	▲ 1,244	出　資　金	1,580	1,597
(うち個別貸倒引当金)	(▲ 1,062)	(▲ 952)	利 益 剰 余 金	7,705	7,877
			組 合 員 勘 定 合 計	9,286	9,474
			その他有価証券評価差額金	▲ 529	▲ 788
資 産 の 部 合 計	**154,313**	**154,474**	**純 資 産 の 部 合 計**	8,756	8,686
			負債及び純資産の部合計	**154,313**	**154,474**

【損益計算書】

（単位：百万円）

科　目	令和7年9月期	令和8年9月期	科　目	令和7年9月期	令和8年9月期
経　常　収　益	**1,049**	**1,217**	**経　常　利　益**	**159**	**193**
資 金 運 用 収 益	972	1,133	**特　別　利　益**	—	—
(うち貸出金利息)	(798)	(894)	**特　別　損　失**	**0**	**0**
役務取引等収益	61	67	**税引前当期(中間)純利益**	**159**	**193**
その他業務収益	15	16	**法人税、住民税及び事業税**	**66**	**70**
その他経常収益	0	0	**法 人 税 等 調 整 額**	**▲ 22**	**▲ 7**
経　常　費　用	**890**	**1,023**	**当期 (中間) 純利益**	**115**	**131**
資 金 調 達 費 用	62	161			
(うち預金利息)	(61)	(160)			
役務取引等費用	118	120			
その他業務費用	0	—			
経　費	624	683			
その他経常費用	29	57			

トピックス

①リョーシン年金友の会日帰り旅行を実施

第29回リョーシン年金友の会日帰り旅行を開催いたしました。「五感で楽しむ姫路旅　姫路城西御屋敷跡庭園好古園と自然豊かな絶景の温泉夢乃井の旅」を令和8年9月10日（木）から延べ５日間、総勢615名の年金友の会会員の皆さまにご参加いただき、ご好評を得ました。



②神辺支店の新店舗が、令和8年11月16日（月）にグランドオープン

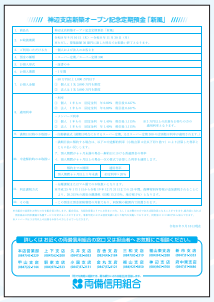


日頃よりご愛顧いただいている神辺支店は、令和8年11月16日（月）に新店舗をグランドオープンいたしました。
新店舗は、「新風」をコンセプトとして、地域に新しい風を吹き込み、時代の変化とともに成長し続ける店舗を目指してまいります。

③神辺支店新築オープン記念定期預金「新風」を発売

神辺支店新築オープン記念として、定期預金「新風」を令和8年9月10日（木）～令和8年11月30日（月）までの期間取扱いいたしました。





④各地域行事への参加



地域社会の一員として、地域とのつながり地域の活性化を願い、各地域の行事に積極的に参加しています。

・備後国府まつり　　6月６日（土）
・甲山廿日えびす　　8月20日（木）
・駅家さっさか祭り　8月22日（土）
・府中リレーマラソンIN羽高湖　9月27日（日）他

（写真：令和8年8月20日（木）甲山廿日えびす）

⑤ボランティア活動

毎年9月3日を含む１週間を「しんくみの日週間」として、全店でボランティア活動として公園・店舗周辺等の清掃活動を行っております。



（写真：本店周辺道路清掃　本部）

営業地区

福山市、府中市、三次市（君田町、布野町、作木町除く）、
庄原市（東城町、西城町、比和町、高野町、口和町除く）、
東広島市豊栄町、三原市、尾道市、世羅郡、神石郡



店舗一覧表（事業所の名称・所在地）

	本部	〒726-0003	府中市元町462番地の10	TEL (0847)45-2228	FAX (0847)45-2784
★	本店営業部	〒726-0003	府中市元町462番地の10	TEL (0847)45-2229	FAX (0847)45-2677
●	府中天満屋出張所		府中天満屋内（店舗外ATM）		
	本店府中町出張所		府中市府中町140番地の3（店舗外ATM）		
● ★	甲山支店	〒722-1112	世羅郡世羅町大字本郷25番地の1	TEL (0847)22-1144	FAX (0847)22-1125
★	上下支店	〒729-3431	府中市上下町上下1057番地5	TEL (0847)62-2200	FAX (0847)62-2202
● ★	駅家支店	〒720-1132	福山市駅家町大字倉光19番地1	TEL (084)976-2323	FAX (084)976-3501
	久井支店	〒722-1304	三原市久井町江木1162番地の12	TEL (0847)32-6033	FAX (0847)32-6075
	小国支店	〒722-1701	世羅郡世羅町大字小国3393番地	TEL (0847)37-2131	FAX (0847)37-2132
	吉舎支店	〒729-4211	三次市吉舎町吉舎197番地3	TEL (0824)43-2184	FAX (0824)43-2538
	金丸支店	〒729-3111	福山市新市町大字金丸419番地1	TEL (0847)57-8121	FAX (0847)57-8122
	三和支店	〒720-1522	神石郡神石高原町小畠2156番地1	TEL (0847)85-2319	FAX (0847)85-3470
	福山支店	〒720-0031	福山市三吉町4丁目3番11号	TEL (084)925-5850	FAX (084)925-5891
	福山東支店	〒721-0907	福山市春日町6丁目1番25号	TEL (084)943-2288	FAX (084)943-2287
● ★	神辺支店	〒720-2106	福山市神辺町字十九軒屋77番地1	TEL (084)963-4700	FAX (084)963-4709
● ★	新市支店	〒729-3101	福山市新市町大字戸手604番地3	TEL (0847)51-5333	FAX (0847)51-5334
	府中東支店	〒726-0012	府中市中須町729番地の5	TEL (0847)51-8686	FAX (0847)51-8071

★印のATMの稼働時間は、午前8：45～午後7：00です。
★印の無いATMの稼働時間は、午前8：45～午後6：00です。
●印のATMは土・日・祝祭日　午前9：00～午後7：00まで稼働
（但し、府中天満屋出張所（店舗外ATM）は、午前9：30～午後7：00）
ATMではキャッシュカードによる暗証番号の変更・利用限度額の変更ができます。

ATMのご案内

※当組合のキャッシュカードは、国内ほぼすべてのATMで出金できます。
なお、当組合以外のATMをご利用された場合の手数料は、「キャッシュバック制度（手数料返金）」により、1ヶ月2回を限度にご返金いたします。

○入金は、セブン銀行、ゆうちょ銀行、ほか一部のATMでご利用ができます。

○令和元年5月7日以降に窓口でお切替後の新しい通帳は全国の提携信用組合の対応ATMで記帳できます。対象の通帳は「総合口座」「普通預金」「貯蓄預金」「カードローン絆」です。詳しくは、当組合窓口等でご確認ください。

キャッシュバック制度の概要

【当組合の個人のお客さま】
（対象取引は、普通預金キャッシュカードまたはローンカード取引）

他金融機関ATMのご利用にかかりました「他金融機関ATM利用手数料」「時間外ATM利用手数料」を毎月とりまとめて、翌月の20日（休日の場合は前営業日）にお客さま一人当たり1ヶ月最大2回分のATM手数料を限度にご返却いたします。
詳しくは、店頭にお尋ねください。

VEGETABLE OIL INK

印刷は植物油インキを
使用しております。

『何でも気軽に相談でき、最も頼りにされる組合』を目指します。

両備信用組合

〒726-0003 広島県府中市元町462番地の10
TEL（0847）45−2228
FAX（0847）45−2784
https://www.ryobishinkumi.co.jp

シンボルマーク

Ryobi Shinyoの頭文字RとSを便化したものであり、3個の丸は、芦品信用組合、甲山信用組合、上下信用組合が昭和48年4月に合併した3組合を表示したものであります。

組合名称の意味

両備の両は、1両、2両といった小判の名称で、小判は日本通貨の代名詞であり、良質の預金を多く備えている信用組合という意味。